



特集

*Special
Edition*

宝物

Treasure

～マッカイ・松浦姉妹都市提携

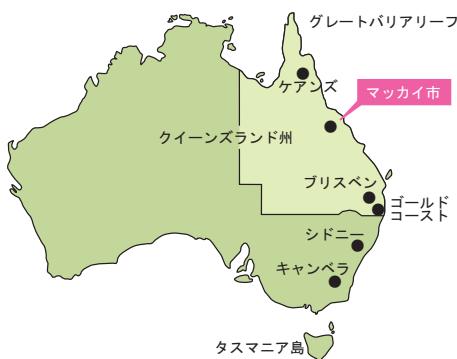
20周年を迎えて～

松浦市とオーストラリア・マッカイ市一。

両市が姉妹都市提携を結んでから、昨年で20周年を迎え、11月28日にはマッカイ・松浦姉妹都市提携20周年記念式典が開催されました。

今月号では、これまでの交流のあゆみや使節団員・訪問団員としてマッカイ市を訪れた人などの声を紹介しながら、市民にとってマッカイ・松浦姉妹都市提携がどのような意味を持つのかを探ってみました。





松浦の石炭火力発電所では、利用する石炭の約6割がオーストラリア産のものです。松浦が輸入している石炭の積み出し港がマッカイ市に近郊にあること、人口規模が似ていること（姉妹都市提携を結んだ当時のマッカイ市の人口2万3千人）から、旧松浦市とマッカイ市の間で姉妹都市提携の気運が高まり、協議を進めた結果、



マッカイ DATA

- 人口 約11万人
- 面積 約7,261平方キロメートル
- 平均気温 26.4度
- 産業 鉱業サポート、農業（サトウキビ）、漁業、畜産（牛肉）
- 特産品 砂糖、魚、鉱業器具
- 観光名所 ブランプトン島、リンデマン島（ウィットサンデー諸島の一部）、ヒルズバラ岬など



軌跡

石炭がもたらした縁

ることに姉妹都市交流の意義がある」、岩佐市長は「今日の調印は永く絶えることがない繁栄と幸福を互いの市民にもたらすことを希望します」とあいさつしました。



訪問団・使節団による盛んな交流

平成2年9月、マッカイ市から最初の訪問団を受け入れてから、これまでにマッカイ市親善訪問団を11回、延べ約200人を受け入れました。一方、本市からも市民親善訪問団を11回、延べ250人を派遣しました。

平成3年からは青少年の交流が本格的に始まり、これまでにマッカイ市からは12回、延べ約200人の子どもたちが本市を訪れ、本市からは16回、延べ約270人の子どもたちがマッカイ市を訪問しました。このとき、マッカイ市長は「両国の市民が理解を深め

妹都市庭園（約300平方メートル）が設けられ、本市との友情の証としてタンチョウヅルの置物や雪見灯ろう、庭石のモニュメントが設置されました。

姉妹都市提携20周年

平成21年11月28日、マッカイ・松浦姉妹都市提携20周年記念式典が開催されました。市役所北玄関前には、本市とマッカイ市親善都市提携20周年を記念してモニュメントが整備され、除幕式が行われました。

友広市長は「20周年の節目の記念として両市の繁栄と末永い友好親善を願いモニュメントを作製しました」、マッカイ市のコール・メング市長は「マッカイと松浦のとても強く固い友好関係を大切にしたい」とあいさつしました。マッカイ市の市民訪問団を含む約150人は20周年を迎えたことをともに喜び、さらなる友好関係を築いていくことを誓いました。